

商工組合中央金庫と NTT 東日本グループによる 新規事業共創プログラム最終成果発表会を開催

～最優秀アイデアは<物流業界専用の働き方改革プラットフォームサービス>～

NTT DX パートナー(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：遠藤玉樹、以下「NTT DX パートナー」)は、株式会社商工組合中央金庫(本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根正裕、以下「商工中金」)の取り組みとして、東日本電信電話株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：澁谷直樹、以下「NTT 東日本」)とともに、2023年10月より異業種共創型オープンイノベーションプログラム「SAI」を開始し、全24名(3社混成4名×6チーム)によるビジネスアイデアの磨き上げを実施してきました。

この「SAI」の最終成果発表会および審査の場として、2024年3月19日に「Demoday」を開催し、新規事業候補となる最優秀アイデアを選出しました。

1. 背景

商工中金は、日本企業の99.7%を占める中小企業のための金融機関として、全国47都道府県で約1000人の融資担当者を中心に、主に財務の面から中小企業や地域の成長と発展を支えています。さらに、顧客の企業価値向上に向けた本業支援など、金融支援だけでなく新たな中小企業向けのサービスの開発に積極的に取り組んでいます。その一環として、社内ビジネスコンテストを2018年から実施しており、中小企業の従業員の幸福度を可視化する「幸せデザインサーベイ」のようなサービス事例なども生まれております。

本取り組みをさらに加速させるために、商工中金は通信アセット(東日本エリアの通信設備+通信エンジニア1.1万人、営業3000人など)を有し、「中小企業や地域社会への価値貢献」という面でパーパスの高い親和性があるNTT東日本グループ(NTT東日本およびNTTDXパートナー)と、2023年10月17日より異業種共創型オープンイノベーションプログラム「SAI」を開始し、ビジネスアイデアの創出とその磨き上げを実施してきました。



Program Purpose

企業の未来を支え、地域社会をよりつよく、鮮やかに。

Program Statement

- 異業種との共創により、あたらしいサービスの創出を。
- 異能人財との協働を通じ、多くの気づきと学びの経験を。
- 商工中金・NTT東日本グループならではの強みを、将来の新しい価値へとつなげる。

2. 「SAI」の概要

目的	商工中金とNTT 東日本グループの共創により、新しいサービスの創出をめざす		
実施期間	2023年10月～2024年3月		
内容	1. ビジネス基礎理解	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの全体概要と理念、進め方を理解する ・ビジネスの基本構造や力学を理解する 	
	2. アイディエーション	<ul style="list-style-type: none"> ・これからチームで取り組むビジネスアイデアのひな形をつくる ・「強み」「市場」「課題」の組み合わせでビジネスアイデアを考える 	
	3. 市場・業界/顧客の課題発見と検証	アウターリサーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・一次情報が入手すべき業界や市場の選定とリサーチを行い、課題仮説を定義
		課題インタビュー	<ul style="list-style-type: none"> ・課題仮説検証インタビューを進め事実情報へと置換しつつ、アイデアを磨きこむ
4. 事業アイデアの最終アウトプット	事業アイデア明確化	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客にとっての製品/サービスの価値を言語化し提供価値を明確化 	
	最終成果発表 (Demoday)	<ul style="list-style-type: none"> ・最終の成果発表に向けたピッチ資料作成 	

<実施イメージ>



3. 創出されたビジネスアイデア

チーム	サービス名称	概要
チーム1	ProBoost	<p><現場の負担のない業務引継ぎソリューション></p> <p>業務で日常的に使っている電話やメールなどの連絡ツールのログ解析から AI を活用してその人のビジネス上のつながりを見える化します。それにより転出や異動があっても人的ネットワークを引き継ぐことができ、事業継続のリスクを抑えるとともに人脈の価値を向上させます。</p>
チーム2	ココイケ	<p><自動車部品製造業者向け営業支援サービス></p> <p>サプライチェーン内の需要に特化した自動車部品製造業がEV化などにより変革を迫られています。ココイケは自動車部品製造業が自社の技術や設備を活かして新規顧客を開拓するための自社の強みの特定や見込み客リストの提供を行います。</p>
チーム3	SocoDeSica	<p><インバウンド向け地域特産品の販売支援サービス></p> <p>訪日観光客の地方分散が進む一方でインバウンド消費の地方格差は大きな課題のままです。「SoCoDesiCa（ソコデシカ）」はその場所ではしか買えない特産品の魅力認知と地域で購入した商品をまとめて自宅に配送することで消費拡大を実現するサービスです。</p>
チーム4 最優秀	デポ休	<p><物流業界専用の働き方改革プラットフォームサービス></p> <p>中長距離トラックドライバーの休憩用の駐停車場所が不足している問題に着目し、同業の中小トラック事業者が駐停車場所を提供することで、その解決をはかります。アプリや音声を活用した運行ルート上の予約や誘導により安全に駐停車し休憩が可能になり、物流の安定を支えることができます。</p>
チーム5	OMO-KACCHI	<p><想いと共感で繋がる新卒採用プラットフォーム></p> <p>通常の募集要項だけでは伝わらない会社の想いを新卒求職者に伝えるためのサービスです。多数の中小企業との取引経験を活かして会社の特徴や強みを特定し、社長や社員の意識を会社の想いとして言語化するところからサポートします。</p>
チーム6	AI 女将	<p><ホテル旅館の人手不足を解決する業務進捗管理サービス></p> <p>コロナ禍の難局を乗り越えて盛り上がりを見せる宿泊業界ですが、慢性的な人材不足により「おもてなし」の危機を迎えています。AI 女将は多種多様な業務の進捗をスマホ上に可視化することで短期派遣が主体的に働ける環境を提供します。</p>

4. 最終発表会（Demoday）の様様

最終発表会（Demoday）では、両社のパーパスやビジョンに合致する地域社会の活性化を実現する中小企業向けのサービス創出を目的としたアイデアを、商工中金参加者2名、NTT 東日本グループ参加者2名の合計4名で編成された6チームが発表しました。

最優秀を受賞したビジネスアイデアは、サービス検証を経てリリースに向けて協働検証へと進みます。



[発表模様]



[最優秀受賞チーム]



[集合写真]

5. 今後の展開

今回採択されたアイデアは、商工中金とNTT 東日本グループ共通のアセットである多様な顧客ネットワークとそれぞれの強みを活用した、新たな社会貢献価値を提供するものとなっております。

商工中金とNTT 東日本グループは、この新たなサービスアイデアで中小企業と地域社会の未来を支えるべく、2024年度以降のサービス立ち上げに向けて、具体的な実施検証を行うフェーズへと歩みを進めていきます。

■ 会社概要

商号 : NTT DX パートナー
代表者 : 代表取締役社長 遠藤玉樹
所在地 : 〒163-8019 東京都新宿区西新宿 3-19-2
設立 : 2022 年 1 月
事業内容 : DX コンサルティング、DX の実装・推進支援、システム運用、
データ分析等の業務受託、伴走支援
資本金 : 4.9 億円
URL : <https://www.nttdxpn.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 NTT DX パートナー
e-mail : info@nttdxpn.co.jp

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

東日本電信電話株式会社 経営企画部 広報室 報道担当
houdou-gm@east.ntt.co.jp